

こんにちは！日本共産党京都市会議員

玉本なるみ

連絡先：日本共産党北地区委員会 ☎075-432-3261

075 - 432 - 3261

です



2025年12月②号

切実な声が次々・・・

北区の保育園長、主任保育士、保護者の方と懇談

「保育士の人材確保に苦労している」「途中入園の希望もあるが、保育士が確保できず、お断りすることになり、申し訳ない」「大学で、学んで保育士になっても、別の企業に就職してしまう人もある」「園舎の修理や老朽化による建て替えに、お金がかかり困っている。国や京都市から補助がほしい」等など、ほとんどの保育園長さんから、ご意見が次々上がりました。

また、保育士さん達からは「保育現場の大変さ、続けていくことに不安を抱える保育士が多くある」など、アンケート調査を元に発言があり、保護者からは、「今年の4月から2人目以降の保育料の無償化になり、助かった」しかし、「物価高騰で、給食費の負担が非常に大きくなっている」「休みの日に子どもを連れて遊びに行くところが少ないので問題」など、ご意見が出されました。

A black and white line drawing illustration. On the left, a woman with short dark hair, wearing a light-colored long-sleeved shirt and dark trousers, stands holding a small patterned bag. She is smiling and looking towards the right. In the center-right, a young child with short hair is being held by a person whose face is partially visible; only their eyes, nose, and mouth are shown. The person is wearing a light-colored coat. Above them, a sign on a post reads '保育園' (Kindergarten). The background is plain white.

玉本市議は保育園の実態と改善を求め、質問していることを紹介し、党派を超えて、北区の議員で力を合わせ、引き続き頑張る決意を述べました。



世界遺産保護条例案を提案

日本共産党京都市会議員団の提案で、京都市議会に「世界遺産保護条例案」（京都市内には14箇所）を提案しました。京都市会では6人以上の会派で提案することができます。

「世界遺産保護条例」をなぜ、提案したのかというと、国
文化材保護法や景観法などといった既存の法制度だけでは、世
界遺産の顕著な普遍的価値を守り、その地域固有の課題に対応
するには不十分であるという認識に基づくものです。すでに、
富士山条例など、策定している自治体はあります。世界遺産そ
のものだけでなく、周辺の緩衝地帯、バッファゾーンと言われ
る範囲への一定の規制をかけないと、守れないと考えます。

共産党議員団に対して、他の会派の委員からも積極的な質問が寄せられ、担当した議員で、回答しました。

残念ながら、賛成したのは、共産党と無所属議員1人だけで、否決されました。議員が積極的に条例提案を行ったことと、世界遺産保護について、他の議員や市民にも呼びかけたことは、世界遺産について考えてもらいうきっかけになり良かったと思います。行政も予定してなかった『世界遺産「古都京都の文化財」を守るために』というリーフレットを議会の最中に発行するという成果もありました。

つぶやき: 北区体育振興会の70周年のお祝い会で…

最初の開会のごあいさつで、北区の会長さんが、「最近は町内会の加入率がさがって、体育祭でも町内ごと不参加ということが起こっている」と発言し、波紋と共に感を呼びました。

続く、市長や区長の挨拶でも、町内会について、触れざるを得ないと状況になりました。テーブルを回っていると「その通りや」というお声もたくさん聞きました。

強制するものではなく難しい問題ですが、大災害が起った時の防災の取組は日常から、対策や訓練は必要です。地域で話し合いをしていければいいですね。



たくさん
のハード
ルがあり
ます。
く、同性
婚を認め
るべきで
す。

同性のカップルを家族として認め、証明する「パートナーシップ宣言書制度」が既に5年になります。今回、あらためて、パートナーシップ制度について、学ぶ機会があり、当事者の方や研究者の方からお話を伺い、今後どうあるべきなのかを大いに考えました。

そもそも、なぜパートンーシップ宣言書制度ができたのか。それは、国が同性の婚姻を認めないからです。異性同士なら、法律制度などにおける手続きなどで、何も問題は起きませんが、同性カップルの場合は、病院で親族と認められず、説明を受けられない、賃貸マンションの契約に苦労する。亡くなつた時に遺産相続

ジエノダ－平等・多様性を
認める社会の実現を



